

自ら気づき 考え挑戦し、ともに高め合う
北杵築っ子の育成

いよいよ新年度スタート

新しい年度が始まりました。今年度、本校児童数は1年生3名、2年生4名、3年生2名、4年生4名、5年生5名、6年生8名の計26名、そして、2・3年生と4・5年生が複式の4学級でのスタートとなりました。

4月8日(水)は、始業式の日です。朝、出会った子どもたちは、久々の学校を楽しみにしていたようで、挨拶の声は、明るく元気いっぱいです。新たな学年に進級した喜びと、本校に新しく来られた先生や新担任との出会いを楽しみにしている様子が伺えます。

新任式。本校に着任した3名の先生方が、1年生以外の子どもたちと初めての顔合わせです。体育館には、2年生以上の子どもたちが、「どんな先生が来られたのかな・・・」「誰か担任の先生なのかな・・・」と、目をキラキラ輝かせ、大きな拍手で先生方をお迎えしました。

そして、着任した先生方お一人ずつの自己紹介。子どもたちは、真剣な眼差しで、うなずきながら話を聴いています。

最後に、子どもたちを代表する児童会長が、お迎える言葉を伝え、新任式を終えました。

着任した先生が、「お話の聴き方が、素晴らしいですね」と子どもたちの話の聴き方を、大変褒めてくださいました。本校の子どもたちのよさの一つが、新しい先生方にもしっかり伝わることのできた素晴らしい出会いの式となりました。



「自ら気づき 考え挑戦し、
ともに高め合える子」へ
～一段と高みをめざして～

昨年度、学校教育目標『自ら考え挑戦し ともに高め合う 北杵築っ子の育成』をめざし、さまざまな取

り組みを行ってまいりました。1年経ち、子どもたちに、自分たちで新たに考え出そうという芽が育ちつつあり、また、話し合っって子どもの力で解決しようとする姿も見られるようになってきています。学校教育目標の姿に近づきつつある子どもたちのこの成長を、大変うれしく思っているところです。



一方で、教師から言われたことはきちんと行うけれども、子ども自らが気づき、考えて行動しようとする面には、弱さが見られます。

そこで、今年度の学校教育目標を、子どもたち自身の“気づき”の視点を加え、以下のように設定しました。

自ら気づき 考え挑戦し、ともに高め合う

北杵築っ子の育成

そして、3つの子ども像にも“気づき”の視点を加え、『**気づき学び合う子**・**気づき大切にしよう子**・**気づききたえ合う子**』といたしました。

一つ目の“**気づき学び合う子**”は、「学習や生活の場面で、課題に自ら気づき、他者と進んで解決しようとする」姿を。

二つ目の“**気づき大切にしよう子**”は、「自他のよさやがんばりに気づき、ともに大事にしようとする」姿を。

三つ目の“**気づききたえ合う子**”は、「自他の健康・運動面の課題に気づき、ともに解決しようとする」姿を、それぞれめざしてまいります。

新任式後の始業式で、子どもたちに、この学校教育目標についてお話し、「めざす姿に向けて、がんばっていきましょう」と、投げかけました。この投げかけに、うなずいたり、「はい!」と元気よく返事を返したりする子どもたち。めざす姿をしっかり受け止めてくれたようです。

この素直な子どもたちの現状をもとに、昨年度取り組んだ成果を踏まえつつ、子どもたちの可能性を信じ、目標を昨年度より一段と高みに据えることで、本校の子どもたちのよさをさらに引き出そうと、我々教職員も一丸となって努めてまいります。

保護者の皆様、そして、地域の皆様、これまで同様、引き続き温かいご支援・ご協力の程お願い申し上げます。

